

2021年6月3日
西日本旅客鉄道株式会社

トロッコ列車「奥出雲おろち号」の今後の運行計画について

地域の皆様に長きに亘り愛され運行しております、トロッコ列車「奥出雲おろち号」の今後の運行計画についてお知らせいたします。

記

1. 2022年度の運行計画

2022年4月から土日祝を中心に運転を計画します。

※詳細な運転日等については、臨時列車のため、随時お知らせします。

※今年度と同程度の日数（約130日）での運行を計画しますが、今後の社会情勢や車両の状況等により計画を変更する場合があります。

2. 2023年度以降の運行計画

2023年4月から土日祝を中心に運転を計画します。

なお、トロッコ列車に使用している現行車両は製造から約50年が経過し老朽化が進んでいるため、奥出雲おろち号は2023年度を最後に運行を終了します。

3. 奥出雲おろち号について

(1) 運行区間：木次～備後落合間(出雲市～木次間片道延長運転も実施)

(2) 定員：64名

(3) 年間運転日数：約150日(4月～11月)※2021年度より約130日

(4) ご利用人数：年間約14,000人

(5) 運行経緯

- ・1994. 3月 横田町（現奥出雲町）からの運行要請を受けて検討を開始
- ・1998. 4月 運行開始
- ・2010. 4月 出雲市～木次間片道延長運転開始
- ・2018. 4月 運行20周年

